

ディスカバー
農山漁村の宝 AWARD
～第8回選定～

エントリー募集

募集期間 2021年6月16日(水)～8月31日(火)

応募はコチラ！
米米の国



- 応募は「ディスカバー農山漁村の宝」のホームページで受け付けています。
- 応募の詳細、応募方法は以下リンクでもご確認いただけます。

「ディスカバー農山漁村の宝」HP
<https://www.discovermuranotakara.com>



趣旨

「ディスカバー農山漁村の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

平成26年度第1回選定から実施し、令和2年度第7回選定までに211の優良事例を選定しております。

選定の対象となる取組

地域において、新たな需要の発掘・創造や埋もれていた地域資源の活用を行うことにより、農林水産業・地域の活力創造につながる、次の①から③のいずれかに該当する取組とします。

- ① 美しく伝統ある農山漁村の次世代への継承
- ② 幅広い分野・地域との連携による農林水産業・農山漁村の再生
- ③ 国内外の新たな需要に即した農林水産業の実現

応募期間 令和3年6月16日(水)～8月31日(火)

応募方法 「ディスカバー農山漁村の宝」ホームページ内の応募フォームに必要な事項を入力いただき、ダウンロードした応募用紙 (Word ファイル) を添付のうえご応募ください。詳細は「ディスカバー農山漁村の宝」ホームページ (<https://www.discovermuranotakara.com>) をご確認ください。



選定方法 有識者懇談会において、総合的に審査し、優良事例を選定します。さらに選定された優良事例の中からグランプリ、優秀賞及び特別賞を選定します。
※ グランプリは団体部門（「ビジネス部門」及び「コミュニティ部門」）より選定

受賞体系

グランプリ



（優秀賞）

ビジネス部門

所得向上や雇用を生み出す取組等

団体向け

（優秀賞）

コミュニティ部門

地域活動による活性化の取組等

団体向け

（優秀賞）

個人部門

リーダー的な活躍をしている者等

個人向け

NEW!! （特別賞）

特徴の際立つ取組の認知度をさらに向上させるため、選定された地区（者）の中から、新たに特別賞を選定

有識者懇談会委員

選定委員



あん・まくだなるど
上智大学大学院教授
慶応義塾大学特任教授



今村 司
(株) 読売巨人軍
代表取締役社長



織作 峰子
大阪芸術大学教授
写真家



田中里沙
事業構想大学院大学学長
(株) 宣伝会議取締役



永島 敏行
俳優
(有) 青空市場代表取締役



林良博
国立科学博物館顧問
東京大学名誉教授



藤井 大介
(株) 大田原ツーリズム
代表取締役社長
(株) ファーム・アンド・ファーム・カンパニー
代表取締役社長



三國清三
オテル・ドゥ・ミクニ
オーナーシェフ



向笠千恵子
フードジャーナリスト
食文化研究者
郷土料理伝承学校校長



横石 知二
(株) いろどり
代表取締役社長

選定証授与式と交流会

令和元年度の第6回選定では、総理大臣官邸にて、選定証の授与式及び交流会を開催し、選定地区の代表者は、内閣総理大臣、内閣官房長官、農林水産大臣、内閣府特命担当大臣(地方創生担当)等からの激励を受けました。また、令和2年度の第7回選定では令和3年3月2日にウェブセミナーを開催し、国内外から1,000名以上の参加者のもと交流を深めました。



選定地区に対する取組

「ディスカバー農山漁村の宝」に選定された地区に対しては、選定証の授与を行います。また、農林水産省ホームページ等で活動を紹介するほか、様々なイベントへの出展支援を通じて、全国的な情報発信を行います。コロナ禍における第7回選定では、選定地区の地域産品や取組を特設ウェブサイト内で紹介し、全国へ幅広く発信しました。



東京の有楽町におけるマルシェ(令和元年12月)



アグリフード EXPO 大阪(令和2年2月)



特設 Web サイト内取組発表ページ

選定地区における選定の効果

「ディスカバー農山漁村の宝」の選定地区においては、選定直後に新聞・テレビ等のメディアで紹介される機会が増加することで地区の宣伝・PRにつながり、売上の増加や交流の拡大等の効果もみられています。



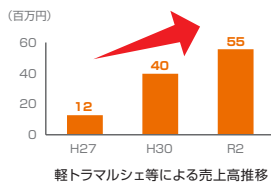
フォローアップ調査の結果事例

絵本の里けんぶちVIVAマルシェ (北海道剣淵町)

平成 27 年度 (第 2 回)
選定地区

売上の \増加/

軽トラマルシェや直接取引による売上高は選定後に大きく増加し、令和元年には選定年の4倍にまで増加



軽トラマルシェ等による売上高推移

選定直後

3年間で新聞記事(50回以上)、
テレビ(5回以上)、
その他メディア(15回以上)に
掲載・放映され、顧客が増加

町全体の
知名度向上



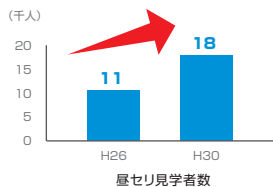
軽トラによる移動販売

新湊漁業協同組合 (富山県射水市)

平成 27 年度 (第 2 回)
選定地区 **グランプリ受賞**

交流の \拡大/

選定後も各種イベントを継続的に開催し、昼セリ見学者数は、11千人(H26年度)から18千人(H30年度)に増加



昼セリ見学者数

選定直後

地元紙のほか全国紙、テレビなどの
取材が増加し、全国の漁協関係
者による視察や県内小学生などが
多数訪問

交流人口の
創出



白えび漁の見学

お問い合わせ先

農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課 活性化推進班

〒100-8950 東京都千代田区霞が関 1-2-1

電話(直通): 03-3502-5946 ファックス: 03-3595-6340